



- 営業時間の変更について
  - 令和5年5月31日(水) 15時まで営業
  - 令和5年6月30日(金) 15時まで営業
- OJA 飲料愛飲運動実施中
  - 令和5年10月31日まで。特別価格で販売しております。是非ご利用ください。
- 新車購入見積キャンペーン実施中
  - 令和5年9月29日までにお見積りをご依頼いただいた先着15名の方に「神奈川県産キヌヒカリ2kg」プレゼントいたします。

——【柑 橘】 \*下線部は重要防除です。必ず防除しましょう。——

病害虫防除

6月中～下旬

- 黒点病 シマンダイセン水和剤 600倍 166g/水100ℓ  
【温州みかん】収穫30日前 4回 【温州ミカンを除く】収穫90日前 4回
- ミカンハダニ アタックオイル 又は ハーベストオイル 又は スプレーオイル  
150倍 666ml/水100ℓ
- カイガラムシ類 ハチハチフロアブル(劇) 収穫前日 2回 2,000倍 50ml/水100ℓ 又は  
アザミウマ類 コテツフロアブル(劇) 収穫前日 2回 6,000倍 16ml/水100ℓ  
(発生園に散布)

摘果 (大津・青島)

大津・青島は大玉果になりやすいので、隔年交互結実をさせてなり込ませます。  
表年の樹はこの時期の摘果を控え、10月下旬からの仕上げ摘果で上を向いた極大果だけを摘果しましょう。裏年の樹は7月中に全摘果しましょう。

摘果 (不知火・はるみ)

不知火・はるみは樹冠上部に着果させると樹勢の低下につながります。  
生理落果が始まったら樹勢強化の為、樹冠上部1/3～1/4は全摘果し樹勢の強化を図りましょう。

——【レモン】 \*下線部は重要防除です。必ず防除しましょう。——

病害虫防除

6月中旬～下旬

- 黒点病 シマンダイセン水和剤 収穫90日前 4回 600倍 166g/水100ℓ  
又はペンコゼブ水和剤 収穫90日前 4回 600倍 166g/水100ℓ
- ミカンハダニ アタックオイル 又は ハーベストオイル 又は スプレーオイル  
150倍 666ml/水100ℓ
- アザミウマ類 コテツフロアブル(劇) 収穫前日 2回 6,000倍 16ml/水100ℓ
- カイガラムシ類 ハチハチフロアブル(劇) 収穫前日 2回 2,000倍 50ml/水100ℓ 又は  
アザミウマ類 コテツフロアブル(劇) 収穫前日 2回 6,000倍 16ml/水100ℓ  
(発生園に散布)

※カイガラムシ類が前年多発した園ではアプロードエースフロアブル1,000倍又はスタークル顆粒水溶剤2,000倍を6月上旬に散布しましょう。アプロードエースフロアブルとスタークル顆粒水溶剤はアブラムシ類にも効果があります。スタークル顆粒水溶剤はミカンハモグリガにも効果があります。

施肥 6月上中旬

夏肥施用 特選みかん配合655 160kg/10a

——【う め】 \*下線部は重要防除です。必ず防除しましょう。——

病害虫防除

6月上中旬 (漬け梅に散布)

- 黒星病・すす斑病 インダーフロアブル 5,000倍 収穫前日 2回 20ml/水100ℓ

収 穫

収穫後の取扱いは丁寧におこないましょう。当たり傷はその時は目立たなくとも後日変色し、出荷先や購入者からのクレームの原因となります。

(梅干用) 果実表面の毛じが半分以上脱落し、果面に光沢が出てきた頃になります。

1 樹を1度に収穫せずに期間を空けて2回以上にわけ、未熟果は出荷をしないようにしましょう。

## 【キウイフルーツ】

### 病害虫防除

6月～8月 ○カメムシ発生時 スタークル顆粒水溶剤 2,000倍 収穫前日 3回 50g/水100㍓

6月中旬 ○果実軟腐病 トップジンM水和剤 1,000倍 収穫前日 5回 100g/水100㍓  
又は フロンサイドSC 2,000倍 収穫30日前 1回 50ml/水100㍓

○キイロハダカ フェニックスフロアブル 4,000倍 収穫7日前 3回 25ml/水100㍓

### 夏肥 6月上旬

キウイ配合 80kg/10a

初期肥大促進のために重要。着果が多くなる場合は、20～40kg増量します。

### 摘果 2回以上に分けて摘果しましょう。

・荒摘果 6月上～中旬

奇形・扁平・傷・病害・小玉果を除去。荒摘果はできるだけ早く行くと果実肥大が良好になります。

・仕上げ摘果 6月下～7月上中旬

奇形果・傷果・小玉果から摘果する。1㎡あたり25着果を目標に摘果しましょう。

## 【お茶】\*下線部は重要防除です。必ず防除しましょう。

### 二番茶の摘採

一番茶摘採から45日後が目安となります。

### 病害虫防除

※安全使用日数や周辺の摘採日程に十分留意し防除しましょう。

### 6月上旬～6月中旬 (二番茶摘採園)

○チャノミドリヒメコバエ

チャノイロガミ

カザワガミ

チャグコガミ

コテツフロアブル(劇) 2,000倍 摘採7日前 2回 50ml/水100㍓

※チャトグコナジラミを対象とする場合は6月上旬に散布する。

○チャノホソガ多発時 カスケード乳剤 4,000倍 摘採7日前 2回 25ml/水100㍓

○もち病・炭疽病 オンリーワンフロアブル 3,000倍 摘採7日前 2回 33ml/水100㍓

※新梢枯死症対策として使用する場合は2,000倍 50ml/水100㍓とします。

### 6月下旬～7月上旬

○輪斑病・新梢枯死症 カスミンボルドー 1,000倍 摘採14日前 2回 100g/水100㍓

\*剪整枝後、出来るだけ早く(3日以内)散布しましょう。

### 施肥

(一番茶摘採のみの場合) 6月下旬 なたね粕 100kg/10a

(二番茶摘採を含む場合) 二番茶摘採15日前 硫安 40kg/10a

二番茶摘採後 なたね粕 100kg/10a

一番茶の芽出し肥を多く施用した方は、二番茶の芽出し肥を減らしてください。

### <注意>

「収穫〇日前」: 定められた使用時期。記載されている収穫前日数まで散布ができます。(前日は24時間前)

「回数」: 農薬成分の総使用回数のこと。栽培期間中、何回散布可能か確認しましょう。

△△店舗により農薬の在庫状況が異なりますので、記載の農薬を購入される場合は購入先の店舗に事前に在庫確認をしていただくとスムーズに購入できます。△△

農薬を使用する際は、適用作物・希釈倍数・使用回数・使用方法等の使用基準を遵守するとともに飛散防止に努め、ラベルをよく確認し、必ずラベルに基づいて使用しましょう。